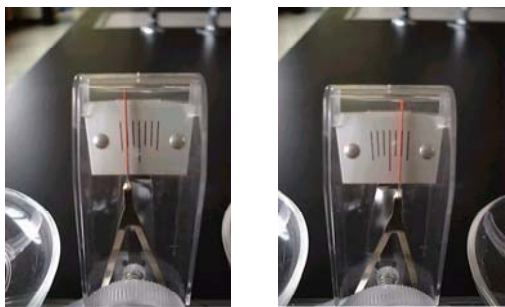


上皿天秤の使い方と注意点

① 水平で安定した台の上に、自分の正面におに置きます。



の載せたり降ろしたりする物は、利き手側に載せるようにします。



② 針の振れが、左右同じだと釣り合っていると見なします。



③ 決まった量をはかるときは、およその量をのせ、さじの柄で軽く上皿にふれ、あとどれくらいのせたらよいかを、見当をつけてから加えるようにするとよいです。

④ 重さを測る時は、だいたいの見当をつけて、重い分銅からのせていきます。



○ 分銅は必ずピンセットで持ちます。



g分銅の持ち方



mg分銅の持ち方

○ はかりがくるわないように、使用後は必ず一方に2枚の皿を重ねておくようにします。



○ 使った後は、きれいにふいて、乾燥したところにしまします。

○ 分銅に錆や物がつくと重さが変わってしまうので、汚さないよう気をつけましょう。

